

あなたの意見を聴かせてください アンケートにご協力を

# 被爆建物「旧陸軍被服支廠」の保存・活用



広島県は昨年12月、南区出汐に残る最大級の被爆建物「旧陸軍被服支廠」の老朽化を理由に、地震で崩壊する可能性があるとして、県が所有する3棟のうち2棟を解体する方針を示しました。

3棟の耐震化には84億円を要するとしています。

被服支廠は被爆者の救護所となり、多くの被爆者がここで息を引き取りました。また、軍人の軍服、軍靴などを製造・保管する戦争の加害の歴史ももっています。

戦争の悲劇を後世に伝える価値だけでなく、建築物としても「日本で一番長いレンガの家並み」であることから世界遺産としての価値があると評価する声もあります。

今年は被爆75周年、その在り方は被爆者や市民の声をしっかりと聴いて決めることが必要です。壊してしまえば元には戻せません。そこで、被服支廠の在り方についてお聞きします。

ご協力をお願いします。

日本共産党広島市議団 電話244-0844 FAX244-1567

問1 被服支廠の解体の是非についてお聞きします。 当てはまるものに○を付けて下さい

- |            |                   |          |
|------------|-------------------|----------|
| ア 全棟保存     | イ 広島県の方針どおり一棟のみ保存 | ウ 全棟解体   |
| エ 切り取り部分保存 | オ わからない           | カ その他( ) |

問2 被服支廠の活用方法や解体後の跡地利用も決まっていません。活用に関して、アイデアがあればお書きください。

問3 被爆建物の在り方・活用について ご意見をお聞かせください。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

宜しければ、連絡先をご記入下さい

お名前

住所

電話 又は メール